

第567回月例大会

開催日 平成25年4月21日（日曜日）

場 所：京都府京丹後市久美浜町旭566（西中渡船）電話：0772-83-0184

集合時間：午前 5時00分

納竿時間：午後 4時00分

レポート：田邊文雄

今年2回目の釣行です。桜の花見シーズンも終わ、釣には良い季節となってきました。いざ釣に出掛けようとするすると天気予報は無情にも最悪な情報を告げます。気温は3月上旬、土曜日の夜から雨、しかし日曜日の朝には雨は上がるようです。

松元副会長に午後8時過ぎに迎えに来てもらい一路久美浜へ、ダンゴ等を買いにウスイに寄り京都縦貫道路で宮津そして12時過ぎ西中渡船に着く。4時半ころまで仮眠。

雨はまだ降っています。今年の4月1日からの写真が貼られています。ゴルフ場前の写真が1枚しかありません。大明神、宮崎ばかりです。昨日もこのカセで爆釣です。

周りが明るくなり道具を渡船場に運ぶが山川副会長、西山さんはまだ来てません。松元班長を残して藤阪さんと私2名は先に渡船してもらいゴルフ場前のカセに乗る。

雨は小降りになり空も雲は高なってきました。風もだんだんと吹き付けるようになって来ています。

ハリス1.7号、釣針4号、噛みシズBの仕掛けで落とし込むが底がとれません。送りこんで上げてくるとエサはありません。エサ取りはいるようです。藤阪さんが竿を曲げています。上がってきたのはフグでした。フカセ同様の仕掛けは底がとれないためダンゴを用意します。ダンゴで落とし込むと底まで約3m位、浅いです。甲ヶ崎と同じです。

しばらくカセ下で釣っていましたがフグとタナゴだけです。

少し手前に投げて釣ろうと思いダンゴにボケを包みチョイ投げ「ドボン」です。お隣に少し悪いと思いながら繰り返します。後ろ斜めのカセに松元、山川両副会長が来ていました。

風が出てきているので投げようにもハリスが飛んでしまいます。足元を囲いハリスが飛ばないようにし、オモリを2号に取替え20m程投げて探ります。それが功を奏したのか25cmを超えるチヌをゲットしました。その後繰り返していると手元に伝わる引き、合わせるがすっぽ抜け、残念。後ろのカセでは山川副会長が釣ったようです。タモに入った魚体を見ると40cm前後です。私のより大きいです！！もう1匹釣らないと頑張るも、その後小康状態が続く・・・小用のためため席離れていました。用終いをしていると、藤阪さんが引いていると声をかけてくれる・・・竿は斜め方向に移動しているものの手ごたえは感じられない。外れたのかなと思ったら急に強い引込、慎重にやり取りしタモに収まる、口をカアットとあけ、いかにも威嚇しているような感じです。検寸の結果、これが47.5cmです。その後お昼頃に28cm位を1匹追加して今日の釣果これで終わりでした。オキアミのエサでは何も釣れませんでした。松元副会長はシラサエビを撒いてセイゴ、ソイ等いっぱいでした。（西山氏は車のトラブルでリタイヤ）従って参加者は以下の4名でした。

参加者：松元副会長、山川副会長、藤坂氏、田邊 以上4名

釣 果：長寸優勝・・・山川副会長 38.7cm

匹数優勝・・・田邊 47.5cm, 28.5cm, 27.3cm 以上3匹

天 候：雨のち曇り 東北の風やや強し

ゴルフ場前のカセ：水深約3.0m